

世界中のロッキーファンが一生に一度は泊まりたいと願う宿

憧れのアシニボイン・ロッジ滞在 絶景ハイキング 9日間

お申込みは
こちら

北米一の人気ロッジとして知られ、秀峰Mt.アシニボイン(3,618m)を目の前に望む、絶景のロケーションに建てられたアシニボイン・ロッジに3連泊。ひと気の無い山域でのロッジを起点とした変化に富んだ充実のハイキング、絶品の食事、温かいホスピタリティに溢れたロッジライフをお楽しみください。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
7/10(木)～7/18(金)	¥928,000	7/24(木)～8/1(金)	¥948,000

- 燃油サーチャージ(2025年4月20日現在:目安約66,000円)が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- カナダETA(=電子渡航認証システム、実費7CADドル+申請料4,400円、2025年4月20日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:10人 ● 食事:朝7回、昼6回、夕5回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/シャトー・キャンモア パンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥104,000(ロッジ泊を除く)
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット航空

絶大な人気を誇るアシニボイン・ロッジへ

アシニボイン・ロッジは世界中のハイカーにとって憧れの山小屋であり、ロッキーでは最も予約が困難な場所の一つ。一步外に出れば秀峰Mt.アシニボインの素晴らしい景色が広がります。朝焼けに染まる山々と静寂の湖。幻想的な色彩に染まるトワイライトの景色を独占できるのは、滞在者だけの特権です。また、ロッジを起点とした日帰りハイキングコースも充実しており、雄大な山々の大パノラマを望む人気のナブレットや高山植物の群生地、青く澄みきった湖を巡るコースなど、1週間いても飽きることはありません。何度訪れても新たな発見や感動を与えてくれる場所で、リピーター率が高いのも納得です。



▲絶好のロケーションに建つロッジに3連泊

ラーチバレー

バンフ国立公園のモレーンレイクではラーチ(カラマツ)の森のハイキング。コース沿いには高山植物も多く、森を抜けると雄大なテンピークスの展望が楽しめます。



▲神秘的な色彩に染まるモレーンレイク

高山植物の群生地

ロッジに滞在中は毎日日帰りハイキングへ出かけます。青く澄みきった湖と高山植物の群生地が広がり、お花を踏まないとは歩けないような贅沢な山歩きを満喫します。



▲お花畑の中を歩く贅沢なハイキング

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 カルガリー 着/発 キャンモア 着	東京発→バンクーバーで乗り継ぎまたは直行便で→カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。 【キャンモア泊 H】
2	キャンモア 滞在 ヤマナスカショルダー・ハイキング	専用車でカナナスキスにあるMt.ヤマナスカの登山口へ。ポプラやトウヒの森を登り、足元に咲く高山植物を楽しみながら、絶景の展望地まで歩きます(徒歩約3～4時間)。広大な平原とロッキー山脈の大パノラマをお楽しみください。 【キャンモア泊 H】
3	キャンモア 発 ラーチバレー ハイキング バンフ 着	バンフ国立公園のモレーンレイクへ。樹林帯を登り、亜高山帯に広がるラーチ(カラマツ)の森を目指します。コース沿いには高山植物も多く、森林限界を越えた先にはテンピークス山々が連なる壮大な景色が待っています(徒歩約4.5時間)。 【バンフ泊 H】
4	アシニボイン・ロッジ 滞在 アシニボイン山麓 半日ハイキング	専用車でヘリポートへ。わずか10分ほどのフライトで一気にMt.アシニボイン州立公園の山域に入山。絶景のロケーションに建つアシニボイン・ロッジに3連泊します。ロッジ到着後、半日ハイキングにご案内します(徒歩約2～3時間)。 【アシニボイン・ロッジ泊 L】
5・6	アシニボイン・ロッジ 滞在 アシニボイン山麓 ハイキング	丸2日間、ロッジを起点とした日帰りハイキングへご案内します。一番人気はナブレットへの展望コース。名峰アシニボインとメイゴッグ、サンバースト、セルレアン の3つの氷河湖が広がる大パノラマの景観は、カナディアンロッキーを代表する景色の一つです。また、マーベルレイク展望地や、お花畑を歩くカタリー・メドウなど、コースは非常にバラエティに富んでいるため、天候等の状況に応じてツアーリーダーがベストなコースへご案内します(徒歩約5～6時間)。 【アシニボイン・ロッジ泊 L】
7	アシニボイン・ロッジ 発 バンフでのフリータイム バンフ 着	朝食後、別れを惜しみながらヘリでの下山の準備をします。ヘリポートに到着後、専用車に乗り込みバンフの町へ。ホテルに荷物を預けた後は、夕食までバンフの町でのフリータイムをお楽しみください。メインストリート沿いに連なるギフトショップや山道具屋でお土産を見たり、ボウ川沿いの散策路を歩くのも気持ちが良いです。 【バンフ泊 H】
8	バンフ 発 バンクーバー 着/発	バンフ発カルガリー空港へ(専用車約2時間)。バンクーバーで乗り継ぎまたは直行便で→東京へ。 【機中泊】
9	東京 着	→午後、東京着。

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

日本の山小屋とは全く違います

昔ながらの雰囲気を残す建物は、ダイニングやリビングルームのあるメインロッジとキャビンがあり、ベッドやシャワー、サウナも完備されています。宿泊は30名までと限定し、自然への配慮を忘れることはありません。ハイキングの後はゆったりとしたティータイムもお楽しみいただけます。



▲快適なベッドとタオルも各部屋に完備



▲フレンドリーなカナダ人スタッフたち